

広尾高の学祭名物「行燈行列」 夜の町を練り歩く

2023/07/08 8:57



沿道に集まった町民を楽しませた名物・行燈行列

【広尾】広尾高校（柴山真純校長、生徒87人）の学校祭の開幕を飾る「行燈（あんどん）行列」が7日に行われ、大勢の町民が見物した。

広高祭（7、8日）の名物行事。あんどんは龍や馬、歴史上の人物などをモチーフに、各クラスで制作した4種類。6月下旬から制作を進めた。

7日は午後6時45分から行列を開始。生徒たちは浴衣姿で、あんどんを載せた山車と一緒に練り歩き、見物していた家族、知人らから声援を受けていた。

実行委員長の前崎心奈さん（3年）は「全力で楽しみ、広尾の町を盛り上げたい。思い出に残る学校祭になれば」と話していた。8日はステージイベントを行った。（能勢雄太郎）

広尾高の学祭名物「行燈行列」 夜の町を練り歩く